

**製品名: NDUFB1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14504**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	NDUFB1
別名	NDUFB1; NADH dehydrogenase [ubiquinone] 1 beta subcomplex subunit 1; Complex I-MNLL; CI-MNLL; NADH-ubiquinone oxidoreductase MNLL subunit
遺伝子 ID	4707.0
SwissProt ID	O75438
免疫原	抗血清はヒト NDUFB1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 7-56

**背景**

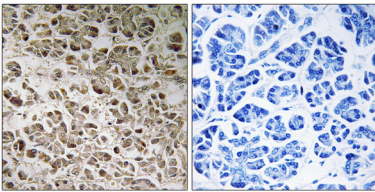
機能: ミトコンドリア膜呼吸鎖 NADH 脱水素酵素 (複合体 I) の補助サブユニット。触媒作用には関与しないと考えられています。

複合体 I は、NADH から呼吸鎖への電子伝達に機能します。この酵素の直接の電子受容体はユビキノンであると考えられています。、  
類似性: 複合体 I NDUFB1 サブユニットファミリーに属します。、サブユニット: 複合体 I は 45 の異なるサブユニットで構成されています。、機能: ミトコンドリア膜呼吸鎖 NADH 脱水素酵素 (複合体 I) の補助サブユニット。触媒作用には関与しないと考えられています。複合体 I は、NADH から呼吸鎖への電子伝達に機能します。この酵素の直接の電子受容体はユビキノンであると考えられています。、類似性: 複合体 I NDUFB1 サブユニットファミリーに属します。、サブユニット: 複合体 I は 45 の異なるサブユニットで構成されています。、

## 研究分野

酸化リン酸化、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、

## 画像データ



NDUFB1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト臓器の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。